

花ふらりミニミニコンサート in 2010 夏

1 回目 7 月 3 日(土)開演 13 時 30 分(開場 13:00)

2 回目 7 月 4 日(日)開演 13 時 30 分(開場 13:00)

1 回目 2 回目ともに演奏曲目は同じです。

歌とピアノのゆるやかなひととき

第一部【黒人霊歌】“時には母のない子供のように”・“深い河” 1

【マスネ作曲】オペラ<ル・シッド>“泣け泣け我が眼よ”

【プッチーニ作曲】オペラ<トスカ>より“愛に生き歌に生き” ほか

第二部【久保田 翠 作曲】～オリジナル曲～

『金子みすゞの詩による歌曲集ⅠⅡⅢ』より

・夕顔 ・山と空 ・露 ・わらひ ・ひろいお空 ・積もった雪

金子みすゞについて 金子みすゞ(1903～1930)は大正末期から昭和初期にかけて活躍した女流童謡詩人です。鮮やかなデビューを果たし、西条八十から絶賛されるも、後年の実生活は決して幸せではなく、最後には自ら命を絶ってしまいます。しかし七五調のリズミカルな歌詞や、すべての生き物・草花などに注がれた優しさ、シンプルな言葉遣いから発される人生への鋭い眼差しなど、その独自の世界は近年改めて見直されています。彼女の言葉は時代を超え、今なお人々の心を捉えて離しません。そんな彼女の詩に曲をつけるということをご何年かの間続けてきましたが、作曲すればするほど、改めて彼女の詩の奥深さを再認識しています。言葉を大事にしたい——その思いが、旋律や和音と共に聴く人の耳に届けばよいと願っています。

ソプラノ 小林実佐子 Kobayashi Misako

小樽市生まれ。札幌市立幌西小学校合唱団にて歌う喜びを知り、声楽を井出祐子氏に師事。東京芸術大学音楽学部声楽科を経て、同大学大学院修士課程(オペラ科)修了。第2回浜松交響楽団ソリストオーディション1位。第1回横浜国際音楽コンクール声楽一般の部2位(1位なし)。第20回日本声楽コンクール3位。第6回中田喜直記念コンクール大賞、及び中田喜直賞受賞。第12回全国「叱られて」歌唱コンクール清水かつら大賞。日演連推薦新人コンサートにて、札幌交響楽団と共演。オペラ『皇帝ティートの慈悲』セルヴィリア、『仮面舞踏会』オスカル、『ラ・ボエーム』ミミ、『道化師』ネッダ(アンダー)の各役にて出演。他に、ヘンデル『メサイア』等のソリストを務めるとともに、日本歌曲、子どもの歌等のコンサートにも定評がある。また、現在は幼稚園の園児の歌唱指導、児童合唱団の指導も行っている。日本演奏家連盟会員



ピアノ・作曲 久保田翠 Kubota Midori

札幌市生まれ。桐朋学園大学音楽学部付属こどものための音楽教室札幌分室にて、幼少時よりピアノ、ソルフェージュ等学ぶ。

東京芸術大学音楽学部作曲科を経て東京大学大学院総合文化研究科修士課程に進学、修士論文『近藤譲の音楽における「一音」の布置 ～器楽アンサンブル作品を中心に～』を執筆。

現在は同大学院博士課程に在籍中。これまでに南聡、尾高惇忠、安良岡章夫、近藤譲らの各氏に作曲を師事。日本現代音楽協会、北海道作曲家協会会員。

また、奏楽堂歌曲コンクール作曲部門、国際芸術連盟主催東京国際室内楽作曲コンクール作・編曲、ピアノ・オルガン演奏、演奏会企画など広く活動を行っている。



会場：宿・花ふらり(弟子屈町屈斜路181) 会費：1,000円(お茶+お菓子込み)
電話・Fax：015-484-2633(宿・花ふらり)

E-mail：concert@biruwa.jp

URL：http://arkweb.co.jp/concert/

座席に限りがありますので、予約制とさせていただきます。ご予約は、電話・

Fax・E-mailなどでご希望日・お名前・ご住所・人数などをお知らせください。

満席の場合、お断りする場合があります。あらかじめご了承ください。ご予約は6月3日からお受けします。企画：LakeMashu 楽友協会

